

題材名・単元名	学部	授業名（主たる教科領域）	授業者
<p style="text-align: center;">はみがき学習</p> <p style="text-align: center;">「しあげみがきに慣れよう」</p>	小	学年活動 2年 (生活)	
<p><ねらい></p> <p>(知・技)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師にしあげみがきしてもらうことに慣れる。 ・はみがきをしようと口を開けてハブラシを入れることができる。 <p>(思・判・表)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな箇所をみがいてもらうことができる。 ・「あ」「い」の口の形でみがいてもらうことができる。 ・しあげみがきを受け入れ、みがいてもらうことができる。 <p>(主)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動に興味をもち、みがいてもらおうとすることができる。 			
学習内容	学習活動	指導上の留意点・準備物	
<p>1. あいさつ・はじまりの歌 「♪つなげつなげ」</p>	<p>○あいさつ、はじまりの歌で、授業の始まりを意識する。</p> <p>○手をつないで輪になり、歌をうたう。</p>	<p>○始まりを意識させる言葉かけを行う。</p>	
<p>2. 絵本「はみがきれっしゃ」</p>	<p>○絵本の読み聞かせを見聞きする。</p> <p>○「はみがき」を意識する。</p>	<p>○はみがきの学習をすると意識させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本「はみがきれっしゃ」 	
<p>3. アンパンマンはみがきの歌 (YouTube)</p>	<p>○大型テレビで、はみがき歌の動画を見る。</p> <p>○動画内に出てくる「○○ちゃん、おうち開けて、あーん」に合わせて口の中にはぶらしを入れる。一人ずつ口を開ける練習をする。</p> <p>○できる児童は、「あ」のくち、「い」のくちの絵カードをみて、口の形を模倣する。</p>	<p>○動画を見るように促し、注目させる。</p> <p>○動画の曲を同じように口ずさみながら行い、楽しく取り組めるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型テレビ、クロームブック、歯・口の絵カード、各児童の歯ブラシ 	
<p>4. しあげみがきをしてもらおう</p>	<p>○一人ずつ前に出てきて、しあげみがきをしてもらう。(主指導 or 付いている教師)</p>	<p>○児童の様子に合わせて順番を調整したり、みがく教師を交代したりする。</p>	

<p>5. おわりのあいさつ</p>	<p>○できる児童は、クロームブックに映った自分の口元や、手元の「はみがきの手順カード」を見て、みがいてもらう場所を意識する。 ○待っている児童は、テレビに映る、しあげ磨きをしてもらっている友達を見る。</p> <p>○あいさつをし、授業の終わりを意識する。</p>	<p>○待っている児童にも映る友達の様子を伝えるなど、興味を持続させる。 ・大型テレビ、クロームブック、はみがき手順カード、各児童の歯ブラシとコップ</p> <p>○授業の終わりを意識させる言葉かけを行う。</p>
--------------------	---	---

<内容（工夫点など）>

・給食時のしあげ磨きに慣れることができるように、授業内でゆっくりと取り組んだ。児童が好きなアンパンマンの動画を使用することで興味関心をもたせ、注目できるようにした。磨かれている自分の姿や友達の姿を見ることで、磨くことに意識を向けられるように、大型テレビとクロームブックを使用して児童の顔を大きく映した。

<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

・アンパンマン動画は注目度が高く、はみがきへの興味関心や自分もしてみようという意欲に繋がっていた。
・磨かれている自分の顔を見る際に、鏡でなくクロームブックのカメラを使うだけで児童の注目度が高かった。同時に、大型テレビにクロームブックを繋ぐことで同じ画面を待っている児童も見ることができ、自分の番以外で注目できるところがあるのが良かった。
・しあげ磨きができる児童は、手順カードを見て自分で磨いたり、「あ」「い」の口の違いをカードで見て意識したりできた。